



青き楓

島高だより
平成 28 年 9 月号
(通巻第 126 号)
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

これが島高だ！

校長 野田定延



青楓祭(文化祭・体育祭)が終わりました。新たな伝統の1ページを確かに刻んだ立派な青楓祭でしたが、特に素晴らしいと思ったことが二つありました。一つは、皆さんの笑顔がたくさん見ることができたこと、もう一つは、工夫や改善が随所に見られ島高の進化を実感できたことです。これは、皆さんが心を合わせて、青楓祭の成功に向かって一生懸命取り組んだ結果だと思えます。

ところで、島高体育祭の伝統種目の一つに「これが島高だ！」があります。島高生の一日の生活を、障害物競争として表現したものです。朝の着替えから登校に始まり、疲れて下校するまでの様子が競技になっています。私が島高に生徒として在籍していた38年前にも、同じ競技が実施されていました。入学当時の私は、中学校までの生活との大きな違いにとまどいを覚えていました。朝の補習、緊張して気の抜けない授業、夕方ようやく帰宅しても、夜遅くまでたくさんの課題に追われる毎日。その日その日をやっとの思いでしのいでいたように思います。それでも、なんとかその生活に慣れた頃、初めての体育祭を迎えました。そこで、この競技の内容に驚きました。なんとレースの途中、授業で習った問題が出され、正解しなければ先に進めないのです。「島高では体育祭本番でも勉強をしなければならないのか」と、当時の私は島高に畏れ(恐れ)をいただいたものでした。

今年の体育祭で、全く同じ内容の競技が、全く同じ名前前で実施されていることを知り、感慨深いものがありました。この間に世の中は変わり、高校生の生活も大きく変わりました。学生帽がなくなり、応援の中腰がなくなる一方で、インターネットやスマホが普及しています。一見、昔と今の高校生は全く違うように思えます。しかし「これが島高だ！」を見る限り、島高生の生活は少しも変わっていないのです。限られた時間をやりくりし、やるべきことに優先順位を付け、必要なことから黙々と取り組んでいく…『これが島高』なのです。世の中は変わっても、本当に大切なことは変わりません。その大切なことをしっかりやり遂げて、平凡な毎日を地道に積み重ねていくことが大きな価値となり、伝統となります。何十年も続く伝統種目「これが島高だ！」は、島高生の変わらぬ真摯な姿勢と日々の努力の象徴だと思えました。

3年生は早くもAO入試や推薦入試やセンター試験出願準備がスタートしました。1、2年生もこれまで以上に勉強と部活動の両立に励まなければなりません。皆さんが、今回の青楓祭で掴んだものや育んだものをこれからの学校生活に活かし、「これが島高だ！」という結果を残してくれることを期待します。

10月の主な行事予定

* 9/30(金)~10/5(水) 定期考査

- 6日(木) 3年生激励会(センター試験100日前)
- 7日(金) 学年登山(3年)
- 8日(土) 土曜講座(3年)
中地区学習交流会(3年 ~10/10)
- 9日(日) 校内学習会(3年)
- 15日(土) 進研記述模試(3年 ~10/16)
- 17日(月) 19時完全下校徹底週間(~10/21)

- 19日(水) 芸術鑑賞会(午後)
- 22日(土) 土曜講座(3年)
- 28日(金) 高大連携講座(1・2年)
- 29日(土) 進研記述実力試験(1年)
進研記述実力試験(2年 ~10/30)
県下一斉模試(3年 ~10/30)

☆ 乳幼児ふれあい体験(1年) ○ 数字は組
7日⑤ 12日⑥ 18日① 24日④ 27日② 31日③

「希望郷いわて国体」出場選手紹介

◆剣道

少年男子選手：松崎 賢士郎 江川 悠仁 岩永 一恵 長谷川倫太郎 松尾 倫太郎
少年男子監督：荒木 雅義 先生 少年男子コーチ：渡邊 孝士郎 先生

◆レスリング

少年男子選手：金子 功誠 金子 将大 竹内 裕哉 宮田 大輝
成年女子選手：永石 美智 先生
成年男子監督：喜多 龍昭 先生 少年男子コーチ：稲本 康弘 先生

◆バレーボール

少年女子コーチ：日向 薫 先生



長崎県代表、青き楓たちの活躍を期待しています！
期間：10月1日(土)~10月12日(火)

体育部新人大会日程

10月開催競技	期日	会場
ラグビー花園予選	10/29~	放虎原ラグビー場 他
サッカー選手権 県大会	10/23~	大村市古賀島サッカー場 他
テニス 男・女	10/22~10/24	長崎市総合運動公園かきどまり庭球場 他
ソフトテニス 男・女	10/29~10/31	佐世保市総合グラウンド庭球場
11月開催競技		
高校駅伝大会	11/2	雲仙・小浜公認マラソンコース
レスリング	11/12~11/13	島原工業高等学校体育館
剣道 男・女	11/19~11/20	諫早市多良見体育館
体操 男・女	11/27	長崎県立総合体育館メインアリーナ
1月開催競技		
バレーボール男・女	1/28~1/30	諫早・大村・島原市高校体育館・諫早市中央体育館
バスケットボール男・女	1/28~1/30	佐世保地区高校体育館・佐世保市東部スポーツ広場体育館
サッカー	1/21~1/22	長崎市営ラグビー・サッカー場・長崎わかきどまり運動広場 他
ラグビー	1/28~1/29	佐世保市東部スポーツ広場 佐世保工業高等専門学校グラウンド
2月開催競技		
駅伝	2/4	県立総合運動公園周回コース

主な部活動実績等

■弓道部

第59回全九州小浜観光弓道大会
高校以下 団体 **優勝**

平成28年度長崎県高等学校中地区新人体育大会 弓道競技
女子団体 **優勝** 島原高校Aチーム
女子個人 第6位 宇土 美紗

■男子ソフトテニス部

平成28年度中地区高等学校新人体育大会ソフトテニス競技
第3位 小林 良太郎・山外 輝

■囲碁愛好会

平成28年度長崎県高等学校総合文化祭囲碁選手権大会
男子個人 **優勝** 松本 直太

■陸上部

平成28年度中地区高等学校 新人陸上競技大会

男子 1500m	第1位	近藤 亮太
男子 5000m	第1位	入江 龍
女子 400m	第1位	城谷 桜子
女子 1500m	第1位	城谷 桜子
女子 1500m	第2位	谷山 邑花
女子 4x400m R	第3位	島原高校Aチーム (森川 美月・本田 菜々子 城谷 桜子・谷山 邑花)

女子総合 第3位

平成28年度長崎県高等学校新人体育大会陸上競技

女子 800m	第1位	城谷 桜子
女子 1500m	第3位	城谷 桜子

■今年の文化祭「青楓祭 2016 伝統と Progress」はいかがだったでしょうか。短い準備期間の中、大変だったことと思います。しかし、クラスや部で丸くなって作り上げたものはかけがえのない思い出になったはずです。忙しい中頑張った分、得たものは多かったことと思います。

台風の影響で2日目が遅期となり、ハラハラする場面もありましたが、皆様のご協力のおかげで無事に全プログラムを終了することができました。本当にありがとうございました。

文化祭実行委員長 田中 希子

■初めはみんなの気持ちがバラバラで苦労しましたが、本番が近づくにつれてまとまっていき、当日には桜凧団として力を出し切れました。

1 班班長 松尾 倫太郎

■行進を合わせることができず、応援の部の優勝を逃したことが悔しいですが、体育会系クラスの強みを生かし、一致団結して競技に挑んで優勝することができました。

1 班リーダー長 円田 大夢

■3年生にとっては最後の体育祭ということもあり、班の優勝のために奔走した数週間でした。最後までついてくれた後輩の皆さん、本当にありがとうございました。

5 班班長 伊藤 成昭

■最初は不安でしたが、リーダーだけでなく、全員が協力して動いてくれたおかげで優勝を勝ち取ることができました。感謝しかありません。

5 班リーダー長 本多 龍平



青楓祭2016

～伝統とProgress～

青楓祭 2016 が開催されました。文化部和各クラスの発表で盛り上がった文化祭。爽やかな秋晴れの空の下行われた体育祭。島高の伝統を守りつつも、いっそうの進歩を見せる青き楓たちの心のアルバムに新たな1ページが加わりました。

体育祭成績

【競技の部】優勝: 1 班 第 2 位: 3 班 第 3 位: 4 班

【応援の部】優勝: 5 班 第 2 位: 6 班 第 3 位: 3 班

■1人ひとりが全力を出し切り、最高の体育祭となりました。1・2年生の皆さんは来年・再来年に向けて頑張ってください。

2 班班長 松崎 賢士郎

■賞を取ることはできませんでしたが、今までで1番の体育祭でした。最高に楽しかったです!

2 班リーダー長 松崎 凌真

■この体育祭で班長として大きな集団をまとめる難しさを学びました。後輩の皆さん、応援してくださった皆様、ありがとうございました。

3 班班長 大津 慎太郎

■競技の部・応援部の両方で入賞でき、素晴らしい成績を残すことができました。ありがとうございました。

3 班リーダー長 橋本 卓明

■何度も力不足を痛感しましたが、本番では班員全員のおかげで練習以上の行進・応援ができました。思い出に残る体育祭となりました。

4 班班長 森野 泰成

■応援の部は残念でしたが、結果以上の達成感がありました。自分自身もとても成長することができました。

4 班リーダー長 石丸 将平

■大変なことも楽しいこともありましたが、終わってみると最高の思い出になりました。ついてきてくれた皆さんありがとうございました。

6 班班長 本田 真也

■周囲の支えがあり、何とかやり遂げることができました。そして本当に「理数科で良かったな」と思いました。

6 班リーダー長 本多 雅匠

